

# 令和5年度ふるさと納税寄附金活用事業について

皆様からの温かいご支援により、令和5年度の函館市ふるさと納税寄附金は、合計で8万3,044件、15億2,247万2,000円となりました。お寄せいただいた寄附金は、それぞれお申込時にご指定いただきました使い道のとおり、次の項目ごとに大切に活用させていただきました。

## 函館市全体のために

8億8,259万200円

函館市の魅力を更に高め、活力にあふれ、豊かで、未来に夢と希望を持てるまちづくりを目指し、令和5年度の函館市の各種事業に大切に活用させていただきました。

## 子どもたちの未来のために

3億3,600万1,200円

学力向上対策など質の高い教育環境の提供のために活用しました。

### 学力向上非常勤講師配置事業費

算数・理科の専科を行う非常勤講師の配置や、免許外教科担任が指導を行う学校への免許所有者の配置などにより、専門的で質の高い授業の実施に繋がっています。



### 学級運営改善非常勤講師配置事業費

児童の学習指導や生徒指導などの補助的な業務を行うほか、学校の実態把握を通して指導助言を行い、学習環境の整備や学級運営の早期の正常化を図っています。



### 外国語指導助手関係経費

グローバル社会に対応できる人材を育成するため、市立幼稚園・小・中・義務教育学校・高等学校において、ネイティブスピーカーと日本人教師によるチーム・ティーチングを行い、外国語によるコミュニケーション能力の育成など英語教育の充実に繋がっています。



### 特別支援教育支援員関係経費

市立小中学校等に在籍する発達障がい等の教育的支援が必要な児童生徒に対して、学校における日常生活上の介助や、学習支援を行うための特別支援教育支援員を配置し、特別支援教育の充実に繋がっています。



### アフタースクール運営交付金

函館市内の小学校に、放課後や長期休業中に児童の学習支援を行うアフタースクールを設置し、地域人材を活用して、学習習慣の定着と主体的な学習態度の形成を目指す取り組みを行い、学力の一層の向上を図っています。

### いじめ・不登校等対策推進費

いじめを中心とした諸問題について、学校からの要請に応じて学校を巡回し、児童生徒や保護者との面談やアドバイスを行う専門知識を持った臨床心理士等を2名配置し、教育相談を実施しています。また、函館市いじめ防止対策審議会を開催し、いじめ防止対策に関する調査審議および重大事態発生時の調査を行うほか、「いじめ見逃しゼロ」のための啓発用リーフレットを作成・配付しています。

## 学校ネットパトロール事業費

インターネット上における市立小・中・義務教育学校・高等学校に関する書き込みや有害サイトの検索・監視，サイト管理者等への削除要請などを行うことにより，情報端末を使用した問題行動の未然防止や早期発見・早期対応を図っています。

## 学校ICTサポートセンター

学校ICTサポートセンターを設置し，ICTサポーターによる市立学校への定期訪問を実施することで，学校内でICT支援ができる教員の育成を行うとともに，アカウントや端末の故障等の運用支援も含め，学校が自立してICTを活用し，最大限の教育的効果が得られるよう運営支援体制の構築を行っています。

## ICT機器等運用経費（小学校）

市内小学校全児童に学習者用コンピュータとしてタブレット端末を整備し，子どもたちの情報活用能力の育成や，情報通信技術を効果的に活用した授業を実施し，学習効果の充実を図っています。

## 郷土学習推進費

市立小学校3年生の児童が，「縄文に触れる学習」として，世界遺産に登録された縄文遺跡や国宝の土偶などの遺物を実際に見学し学習する機会を創出し，自分たちの住む地域にある遺跡の重要性や縄文文化への関心を高め，郷土学習の推進や郷土愛の醸成を図っています。

## ICT機器等運用経費（中学校）

市内中学校全生徒に学習者用コンピュータとしてタブレット端末を整備し，子どもたちの情報活用能力の育成や，情報通信技術を効果的に活用した授業を実施し，学習効果の充実を図っています。

## 外部講師等関係経費

市立函館高等学校では，外部講師を活用し，函館周辺をフィールドに体験的学びを行う地域探究学習や地域の課題に取り組む函館学講座，さらには，韓国語講座などを実施し，探究する力，主体的に学ぶ態度，協働的に学ぶ態度を養っています。

## ICT機器等運用経費（高等学校）

市立函館高等学校にコンピュータ教室を整備し，コンピュータを中心に使用する必修科目「情報」等での活用により，学習効果の充実を図っているほか，コンピュータ援助による語学教育を行うシステムとしてコール教室を整備し，生徒個々の理解に応じたきめ細かい指導により，学習効果の充実を図っています。



## 美しい景観を守るために

1億4,560万7,200円

歴史的建造物の保全や街並みを美しく保ち，観光都市函館の魅力を将来に引き継ぐために活用しました。

## 観光施設維持管理費

観光施設と景観演出のための設備の維持管理や，観光地の安全対策を行い，国際観光都市函館の美しい景観や観光名所の魅力の向上に繋がっています。

## 函館駅前・西部地区花いっぱい業務委託

色彩の豊かな草花による美しい街並みを創出することで，異国情緒あふれる建物が往時の面影をとどめる函館の景観と相まって，観光客の撮影スポットとしても人気を博しており，国際観光都市函館のイメージアップに大いに繋がっています。



### 緑樹帯等管理業務委託料

公園や緑地等の維持管理をするほか、市民記念植樹や沿道花いっぱい運動等の緑化普及事業を行い、都市の景観を維持するとともに、地域の緑の保全・創出に繋げています。



### 歴史的建造物保全調査事業費

歴史的建造物を適正に維持するために必要な老朽度調査の実施や、所有者に対し適正な維持修繕方法や今後の継承についての助言を行い、歴史的建造物を適切に引き継いでいくための意識啓発や継承支援を通じて函館市の歴史ある美しい町並みの保全に繋げています。

## 活気と賑わいのあるまちのために 6,680万1,200円

様々なイベントの開催や交流人口の拡大、「食の産業化」の推進のために活用しました。

### はこだて食ポータルサイト関係経費

地域の食に関する様々な情報を把握し、ポータルサイトに集約して、効果的な情報発信を行い、観光客や市民、事業者に対し、広くPRすることで、函館の食の魅力向上を図っています。



### 食の魅力発信事業費

地域の魚介類や農産品、地酒やワインなどを活用した食の魅力を発信し、地域資源を活用したグルメや地域ブランドの消費拡大、認知度向上に寄与する事業・イベントを実施することで、函館の食の魅力向上を図っています。



### 函館スイーツブランド化等推進事業費

函館スイーツを活用したイベントやSNS等の情報発信を実施することにより、函館スイーツを観光資源とした函館圏の活性化に向けて、「函館スイーツ」ブランドを確立し、「夜景」、「イカ」に続く新たなまちの魅力を生み出し、発信するとともに、函館スイーツの消費拡大・販路拡大を図り、食産業の活性化による地域経済の発展に繋げています。



### 未来のIT人材育成推進費

小学生から中学生を対象としたロボットラボラトリを開催したほか、16歳以下の学生を対象にプログラミングコンテスト等を開催することにより、将来的なIT人材の裾野拡大に繋げています。

### 企業立地促進条例補助金

地域の安定的な雇用機会の創出と産業集積の活性化を図るため、函館市内に工場やIT企業オフィス等を新設・増設する際に、設備投資等に対する費用の一部補助を行っています。

## 福祉の充実のために

5, 100万7, 200円

高齢者の交流や生涯学習の場の提供、障がい者福祉の向上、介護人材の確保等の取り組みのために活用しました。

### 重度身体障害者等タクシー料金助成費

重度身体障がい者などに対して、主に函館交通圏で利用可能なタクシーチケットを年間最大36枚交付し基本料金の9割分を助成することで、外出を支援しています。なお、残りの基本料金1割分については、国の制度によって軽減されます。



### 介護職員資格取得支援事業費

在宅のひとり暮らし高齢者や身体障がい者に対して、火災、急病その他事故等の緊急時における連絡体制を確立し、日常生活における不安の解消および安全の確保を図るため、緊急時に簡単な操作により電話回線を利用して外部に通報できる機器を貸与しています。



### 介護人材確保・育成促進事業費

介護事業所への就労を希望している潜在介護職員等を対象に、再就労までの支援を行うとともに、既に就労している職員のスキルアップ、さらに職場環境の改善に関する支援を行うことで、介護人材の確保を促進しました。



### 介護人材確保・育成促進事業費

令和6年度から、介護分野への就労促進および早期離職の防止を図るため、新規就労者に対し、新規就労および継続就労の奨励金を支給する事業を開始するため、令和5年度は市民等への周知・広報等を実施しました。



### 生涯学習推進費（高齢者対象大学関係経費など）

高齢者が楽しみながら知識や教養を身に着け、仲間づくりを通して生きがいのある生活を実現し、豊富な社会経験・人生経験を地域社会に活かすための学習の場を提供する高齢者対象大学の開校や多様な学習機会の場と情報を提供する「HAKODATEまなびっと広場」の実施など、生涯学習の推進を図っています。

## 大間原子力発電所の建設凍結のために 3, 759万5, 000円

市民の生命や財産を守り、函館市を将来の世代に引き継いでいくため、現在係争中の大間原発の建設差し止め訴訟費用として、基金に積み立てました。

※ 訴訟の審理状況など詳細につきましては、大間原発の建設凍結のための提訴について（総務部災害対策課）のページをご確認ください。

⇒ <http://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2014031000166/>



## その他個人からの寄附

287万円

それぞれご指定いただいた用途のとおり大切に活用させていただきます。